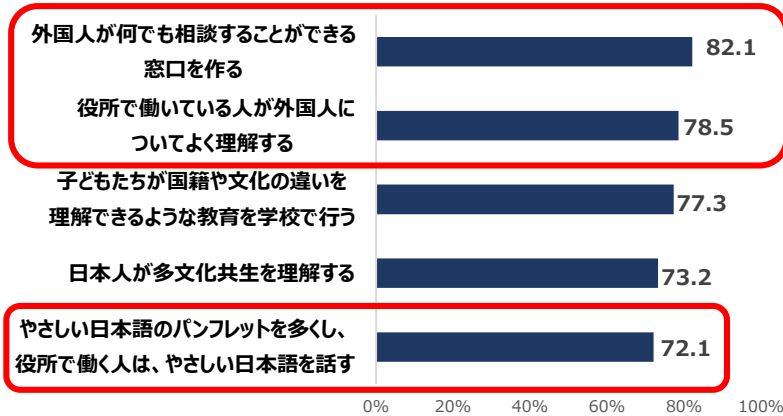


準備会で抽出・共有した課題（共生推進）

共生に関する課題（１）情報発信や相談体制が不十分

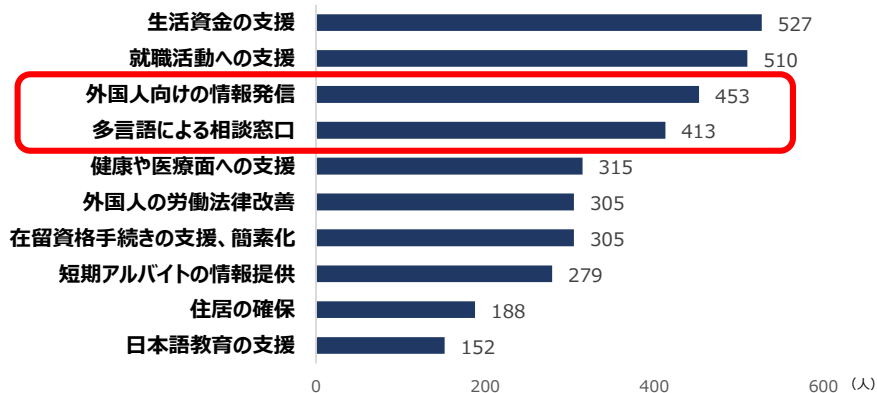
- 外国人が多文化共生社会をつくるために重要なことは、相談しやすい環境やわかりやすい情報発信
- 行政に期待する支援策として、「外国人向けの情報発信」や「多言語による相談窓口」が多い

【府内在住外国人：多文化共生社会で重要なこと】（単一回答、N=626）



出典：大阪府・大阪市「大阪市外国人住民アンケート調査」（2019年）

【府内在住外国人：行政に期待する支援策】（複数回答、N=1,200）

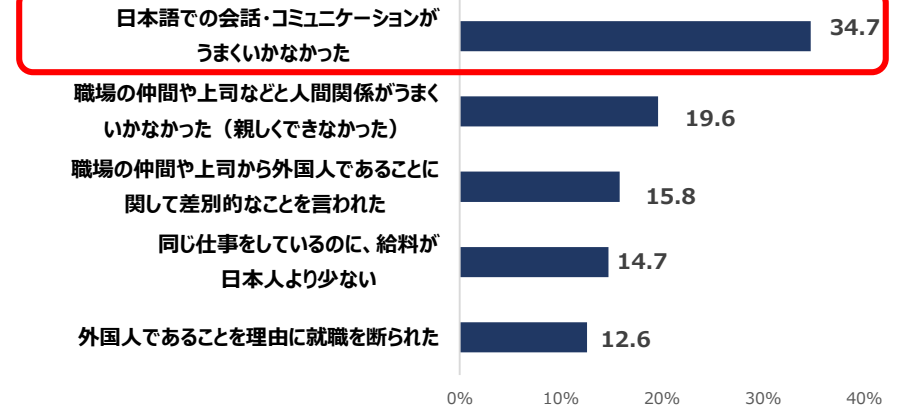


出典：大阪府「外国人労働者・留学生等アンケート調査」（2021年）

共生に関する課題（２）日本語のコミュニケーションに不安

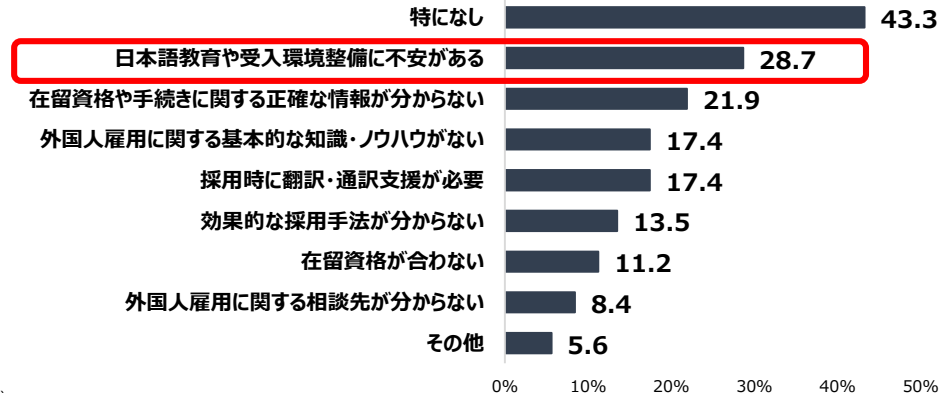
- 外国人の仕事の経験は「日本語での会話・コミュニケーションがうまくいかなかった」が最多
- 事業者側の外国人採用における課題も「日本語教育や受入環境整備に不安がある」が多い

【府内在住外国人：外国人の仕事における経験】（単一回答、N=626）



出典：大阪府・大阪市「大阪市外国人住民アンケート調査」（2019年）

【府内事業者：外国人採用における課題】（複数回答、N=178）



出典：大阪府「外国人雇用事業者等アンケート調査」（2021年）

受け入れた外国人が安心して働き暮らしていくには、相談体制や日本語教育の充実が必要